

Kobe Political Science Seminar

6/14 (金)

15:30 – 17:00

スピーカー

白糸裕輝

Department of Political Science,
University of Michigan



講演内容

サーベイ実験初心者のための方法論的入門

近年、日本からサーベイ実験を用いた興味深い研究が数多く誕生しています。本講演では、演者がこれまで実施してきたサーベイ実験研究を題材に、これから同様の研究を行おうとする方に実践上有益と思われるいくつかの方法論上のポイントを解説します。具体的には、ランダム化に基づく因果識別と平均差推定量の性質、それらの線形単回帰分析との関係、ブロックランダム化、検定力、多重検定補正、リスト実験などのトピックを時間の許す限りで紹介します。

会場

神戸大学法学研究科第2学舎3階・大会議室

事前登録不要
言語：日本語

主催：Quantitative Methods of International Studies

科研費「国際機関が発信する情報の受容と効果：

ネット検索動向の分析とサーベイ実験による実証」PI：松村尚子

問合せ：matsumura@people.kobe-u.ac.jp

